

# 1月号

# いしくま通信



新年、あけましておめでとうございます！

通所リハビリセンターかとう公式キャラクターの「いしくま」です。

今年最初のお話は「带状疱疹」について。意外と知られていない「水疱瘡」との関係についてもお話していきます。



たいじょうほうしん みずぼうそう

## 带状疱疹と水疱瘡

带状疱疹と水疱瘡（別名：水痘）は、どちらも同じ「水痘・带状疱疹ウイルス」が原因で起こります。このウイルスに初めてかかると、「水疱瘡」を発症し、治った後もウイルスは体の中に残っています。この残っているウイルスがストレスや免疫機能の低下、加齢などの様々な要因で再び活性化する事で、今度は神経痛を伴う「带状疱疹」として発症するのです。その発症率は意外と高く、80歳までに3人に1人が発症しているのです。

### 带状疱疹の 主な症状

- ・皮膚に神経痛のような痛み
- ・水膨れ、帯状の発疹が現れる
- ・発疹が治っても神経痛が長く残る場合がある

### 带状疱疹はうつる？

「带状疱疹」の人からウイルスが感染しても、直接「带状疱疹」になることはありません。しかし、「水疱瘡」になったことが無い人の場合、感染により「水疱瘡」を発症することがあります。

**マスクの着用、消毒によって感染を  
予防することができます。**



### 带状疱疹にもワクチンがある！

带状疱疹の不活化ワクチンは2回接種で約4万5千円と高額ですが、発症を90%以上予防でき、接種して8年以降も80%以上の有効率があります。50歳以上の方は接種を検討してみてください。  
※かとう整形でのワクチンは現在行っておりませんが、今後実施していく予定です。

